

ゴードル
GODOT
Double

by
SAMUEL BECKETT

作 サミュエル・ベケット

演出 西本由香(文学座)

翻訳 岡室美奈子

Written by Samuel Beckett
Directed by Yuka Nishimoto (Bungakuza)
Translated by Minako Okamura

ゴドー！ 待ちわがら

2026.2.21[土]—22[日]

茨木クリエイトセンター・センターホール

出演 小倉久寛 横堀悦夫 佐藤銀平 采澤靖起 上野黎也

木が一本立っているだけの寂れた道。ウラディミールとエストラゴンというふたりの男が、ゴドーという人物をひたすら待ち続けている。なぜ待っているか、ゴドーが何者かも分からぬままに。そこにポゾーとラッキーがやってくる。ゴドーと勘違いするふたり。さらに、少年がやってきて、「ゴドーは明日来る」と伝言し去っていくのだが……。ノーベル文学賞受賞作家、サミュエル・ベケットの不条理演劇の傑作を実力派キャストで上演！

Directed by Yuka Nishimoto (Bungakuza) Translated by Minako Okamuro

作 サミュエル・ベケット
翻訳 岡室美奈子 演出 西本由香 (文学座)

ゴドーを待ちながら

by SAMUEL BECKETT

GODOT
WAITING



エストラゴン
小倉久寛
(劇団スーパー・エキセントリック・シアター)



ウラディミール
横堀悦夫
(青年座)



ラッキー
佐藤銀平



ポゾー
采澤靖起
(文学座)



少年
上野黎也
(劇団ひまわり)

2026.2.21[土]—22[日] 21日 18:00~/22日 14:00~
※開場は開演30分前

茨木クリエイトセンター・センターホール

TICKET

一般	7,700円	65歳以上・障害者	7,200円
U25(25歳以下)	3,000円	U18(18歳以下)	1,000円

※未就学のお子様はご遠慮ください

2025年12月18日(木) 10:00~予約開始(全席指定・税込み)

※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで

※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

チケットのお申込み・お問合せ

◆茨木市文化振興財団・文化事業係 ([電話] [窓口] 共に10:00~17:00)

[電話] 072-625-3055 [web] www.ibabun.jp

[窓口] 財団チケットカウンター (クリエイトセンター1階)

[コンビニ] ファミリーマート ※要手数料

■予約チケットの振込・郵送について(振込手数料はご負担願います)

予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+手数料をお支払ください

※入金確認後発送
払込先: (払込口座) 00970-7-190576 (加入者名) 茨木市文化振興財団

※用紙の通信欄に公演名・枚数をご記載ください

◆その他のプレイガイド

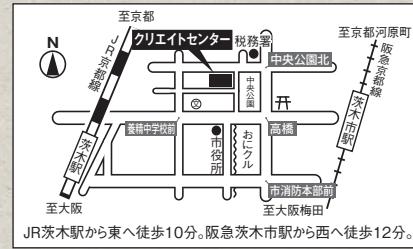
○ローソンチケット (51727) <https://l-tike.com/> ※ローソン、ミニストップ各店舗で購入可

STAFF

美術 杉浦充 照明 吉本有輝子 音響 早川毅(ステージ・オフィス) 衣裳 萩野緑 演出助手 石塚貴恵 舞台監督 矢島健

宣伝・デザイン 吉田電話 制作 村田紫音 プロデュース 田窪桜子

主催 公益財団法人茨木市文化振興財団 後援 茨木商工会議所/茨木市観光協会 企画制作 アイオーン



クリエイトセンター (茨木市市民総合センター)
大阪府茨木市駅前四丁目6番16号 **ibabun** 検索
072-624-1726

公益財団法人
IBABUN
Ibaraki City Cultural Foundation
30th Anniversary

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

ゴードル
Double

by
DAVE HANSON

Written by Dave Hanson
Directed by Yuka Nishimoto (Bungakuza)
Translated by Marisa

ゴードルと 待ちながら

作 デイブ・ハンソン 演出 西本由香(文学座)

翻訳 万里紗

2026.2.21[土]

茨木クリエイトセンター・センターホール

出演 加藤虎ノ介 津村知与支／朝海ひかる

『ゴドーを待ちながら』を上演中の劇場の舞台裏。アンダースタディーのエスターとヴァルはいつ来るかわからない出番をひたすら待ち続けている。そこにスタッフのローラがやってきて、「いざ、出番！」と期待するが…。舞台裏で、人生や演劇論、自身の存在意義を語り合いながら待ち続けるアンダースタディーこそ、本当に『ゴドーを待ちながら』を理解できるのではと描くウイットにとんだコメディ。日本初演！

Directed by Yuka Nishimoto (Bungakuza) Translated by Marisa

翻訳 万里紗 演出 西本由香(文学座)
作 デイブ・ハンソン

ゴドーを 待ちながら

by DAVE HANSON



ローラ
朝海ひかる



ローラ
津村知与支



エスター
加藤虎ノ介

2026.2.21[土] 13:00~ ※開場は開演30分前
茨木クリエイトセンター・センターホール

TICKET

一般	7,700円	65歳以上・障害者	7,200円
U25(25歳以下)	3,000円	U18(18歳以下)	1,000円

※未就学のお子様はご遠慮ください

2025年12月18日(木) 10:00~予約開始(全席指定・税込み)

※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで

※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

チケットのお申込み・お問合せ

◆茨木市文化振興財団・文化事業係 ([電話] [窓口] 共に10:00~17:00)

[電話] 072-625-3055 [web] www.ibabun.jp

[窓口] 財団チケットカウンター (クリエイトセンター1階)

[コンビニ] ファミリーマート ※要手数料

■予約チケットの振込・郵送について(振込手数料はご負担願います)

予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+手数料をお支払ください ※入金確認後発送

払込先: (払込口座) 00970-7-190576 (加入者名) 茨木市文化振興財団 ※用紙の通信欄に公演名・枚数をご記載ください

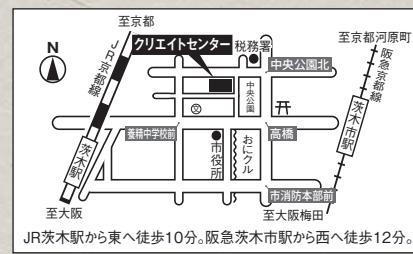
◆その他のプレイガイド

○ローソンチケット (51839) <https://l-tike.com/> ※ローソン、ミニストップ各店舗で購入可

STAFF

美術 杉浦充 照明 吉本有輝子 音響 早川毅(ステージ・オフィス) 衣裳 萩野緑 演出助手 石塚貴恵 舞台監督 矢島健
宣伝デザイン 吉田電話 制作 村田紫音 プロデュース 田窪桜子

主催 公益財団法人茨木市文化振興財団 後援 茨木商工会議所/茨木市観光協会 企画制作 アイオーン



クリエイトセンター (茨木市市民総合センター)
大阪府茨木市駅前四丁目6番16号 [ibabun](http://ibabun.jp) 検索
072-624-1726

公益財団法人
茨木市文化振興財団
IBABUN
Ibaraki City Cultural Foundation
30th Anniversary

関西から
文化力
POWER OF CULTURE